



位置図 ●カリフォルニア ●サンフランシスコ ●サンルイスオビスポ ●ロスオソス(町) ●スアンセルス

海外の農業先進国で、実習を通して近代的農業を体得させ、帰国後、本県農業の中核的な推進力となる人を養成・確保することを目的とした「農業実習生海外派遣事業」に、石瀬の田島静夫さんが選ばれ、約一年間(昭和五十九年三月二十七日から六十年四月十九日まで)、アメリカ合衆国で体験実習をし、このほど帰国しました。この田島さんの実習体験レポートが寄せられましたのでご紹介します。

# 企業の営農を学ぶ 海外農業派遣実習レポート



田島 静夫 (石瀬・22歳)

は、収穫物をトラックに積み込むことやスプリングクロー、播種、殺虫剤散布などでした。生産技術などはそんなに難しいとは思いませんでした。基肥、付肥とも全ほ場同様。しかし、殺虫剤散布は、その時のほ場によって違い、カボチャなどは、整枝せんで定など不用でそのまま育てていました。収穫物は、一箱五十\*入りと三十\*入りに分かれてはいましたが、どちらも詰め込めるだけ詰め込んで、形や数量などはあまり関係なかったようです。ハクサイなどは規格がなく、重さだけで出荷されていました。ところで、同じ農場で働いていた人と話して感じたことは、彼らが日本人のように、賃金の一部を貯蓄するという考えがないのではないかと感じました。

近頃のスーパーマーケットへ買い物へ行くことや洗たくで過ぎてしまうことが多かった。しかし、平日の夜は、夜間学校へ通ったり、お寺の行事に参加したりして友達も増えました。夜学は、週一回三時間の授業で、英語の初歩から応用まで教えてもらいました。先生は、サンルイスオビスポのボランティア協会から派遣され、生徒は中国人、ベトナム人、メキシコ人、そして私と北海道から来た同じ実習生の総数十二人でした。



▲ロメインレタス畑—1畦が約200メートルもある。

厚生省では、中国残留日本人孤児で、肉親捜しの訪日調査によっても身元がわからないまま、日本に永住帰国する人やその世帯の日本社会への早期定着、自力更生を援助できる「身元引受人」を募集しています。身元引受人は、帰国した孤児世帯を近所に住ませ、日常生活の相談にのったり、自力更生に必要な助言や指導をするのが役目

## 募集

中国残留日本人孤児 身元引受人

で、残留孤児に対する理解と熱意をもってあたることができる人です。引受期間は3年以内で、その期間中12,000円(月額)の引受手当金が支払われます。申請手続きなど詳しくは、県民生部援護高齢福祉課(☎55511)か役場住民福祉課福祉係(☎4111内線111)へ。



## おめでとう20歳

成人式は8月15日 公民館講堂で

二十歳になられたみなさん、おめでとうございます。村では暗れの門出の記念に成人式を、八月十五日(木)公民館講堂で行います。ご出席ください。今回該当する人は、昭和三十九年四月二日から四十年四月一日までに生まれた人です。該当者には案内状を送付しますが、進学や就職で村内に住居登録がなく出席を希望する人は、前もって申し込んでください。▽申込み: 村社会教育課(☎4444)へ。 ※新成人のみみなさんをご紹介します。(敬称略)

- (金池) 上村孝清 (石瀬) 棚橋祐二 有坂登 棚橋信康 渡辺公子 渡辺裕子 有坂利香 子 (岩室) 籠島将之 住吉 信隆 片桐正巳 田原淑美 小 澤春美 (種曾) 寺澤誠 寺 澤幸一 三富隆行 田辺弓子 渡辺美穂子 三富千賀子 三富 薫 本間郁子 (榮) 本間武 志 草野靖 石原靖子 (橋本) 阿部順子 鈴木晃 (久保田) 星野昌樹 (南谷内) 佐藤佐 利 (北野) 堀越彰 (夏井) 田中幸夫 竹内厚子 大治明弘 田中仁 阿部美智枝 阿部千昭 山上栄 遠藤優子 稲垣美津子 山上晴美 (西中) 小林明美 山田和彦 山田真佐一 阿部徹
- 山田晴美 (白鳥) 堀越美和 子 (西船越) 大森小百合 竹内勝利 朝妻圭子 (新谷) 内山正人 堀井達雄 (高畑) 中村八重子 岡島千鶴子 (和 納一区) 山上雅人 山内ゆかり 佐藤長栄 池上嘉奈子 安 川雅樹 山上政浩 安川真由美 (和納二区) 海津文彦 (和納三区) 水倉利佳 坂下 あゆみ 海津由美子 武田和男 早川葉子 朝妻信浩 早川廣久 武石優美恵 斎藤景子 渡辺正 彦 (和納四区) 秋山豊子 伊藤よし子 加藤早苗 伊藤光 弘 竹内和美 (和納五区) 野水康子 (和納六区) 本間義 池上光浩 小林昭二 (和 納七区) 伊藤敬也 中澤正浩 竹内正樹 伊藤美和子 三島守 行 (和納八区) 丸山和久 山上孝子 堀部信明 (和納九 区) 大岩靖和 大岩正広 (和納十区) 岸本律子 青柳 小百合 (和納十二区) 山田 一昭 酒井秀雄 若林奈美子 鶴巻琴恵 半間光夫 斎藤いづ み (津雲田) 本田真寿美 本多克巳 本多美佐子 (高橋) 佐藤美穂子 伊藤正 (間瀬一 区) 田中佐 伊藤敬之 (間 瀬二区) 柏木真由美 (間瀬 三区) 斎藤小百合 田中摩也 山川ゆかり 田中正 (間瀬五 区) 岩井唯行 (間瀬六区) 伊藤直 (間瀬七区) 本間康則

### 盛んです。地域参加 和納勤労親和会

夏の行楽シーズン前に、訪れる人たちが気持ちよく過ごせるようにと、岩室村商工会青年部(堀井正部長・部員33人)では、社会奉仕活動の一環として、弥彦山スカイライン(間瀬ゲートから山頂)の空き缶拾いなどの清掃奉仕を行いました。約三時間の奉仕活動で、散らかされた空き缶やタバコの吸いながら、紙クズなどが山ほどの吸いながら、スカイラインもすっきり。また、今月七日には同婦人部が間瀬海岸の清掃奉仕をすることになっています。

### 盛んです。地域参加 和納勤労親和会

駅の清掃やさつき展の開催など仲間づくりを通して、郷土への愛着を高めよう、と活動を続けている和納勤労親和会(竹内松太郎会長、会員13人)では、地区選出の村議会議員を招いて、村政報告や当面の問題など貴重な意見交換を行いました。同会では今後、村の施設めぐりを実施し、村をよく知る運動を展開していく計画です。

### スカイラインもすっきり: 商工会青年部が奉仕

夏に行楽シーズン前に、訪れる人たちが気持ちよく過ごせるようにと、岩室村商工会青年部(堀井正部長・部員33人)では、社会奉仕活動の一環として、弥彦山スカイライン(間瀬ゲートから山頂)の空き缶拾いなどの清掃奉仕を行いました。約三時間の奉仕活動で、散らかされた空き缶やタバコの吸いながら、紙クズなどが山ほどの吸いながら、スカイラインもすっきり。また、今月七日には同婦人部が間瀬海岸の清掃奉仕をすることになっています。

### ★受付しています バングラデシュ・サイクロン救援金

去る五月にバングラデシュ人民共和国(首都ダッカ)を襲ったサイクロン(イン)に発生する熱帯性低気圧)は、被災者二百三十万人、死者五千人、行方不明四万人、家屋全半壊十三万七千戸(五月末現在)という最悪の被害をもたらしている。現在国際的な援助を求めています。日本赤十字社岩室分区分(役場住民福祉課内)でも、来月三十一日まで救援金(現金のみ)の受け付けを行っています。みなさんの温かいご協力をお願いします。

二協力ありがとうございました